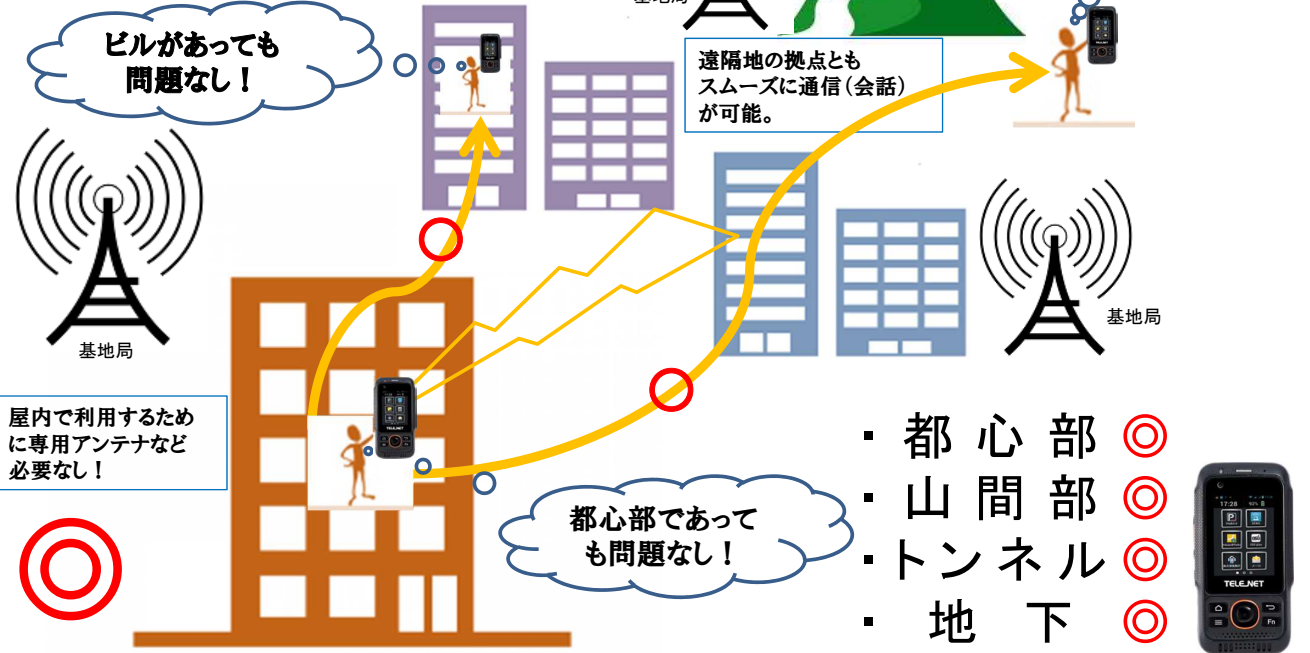


～ 電波特性の違いによる通話可能エリア ～

1 廻りこみ電波

ハザードトーク



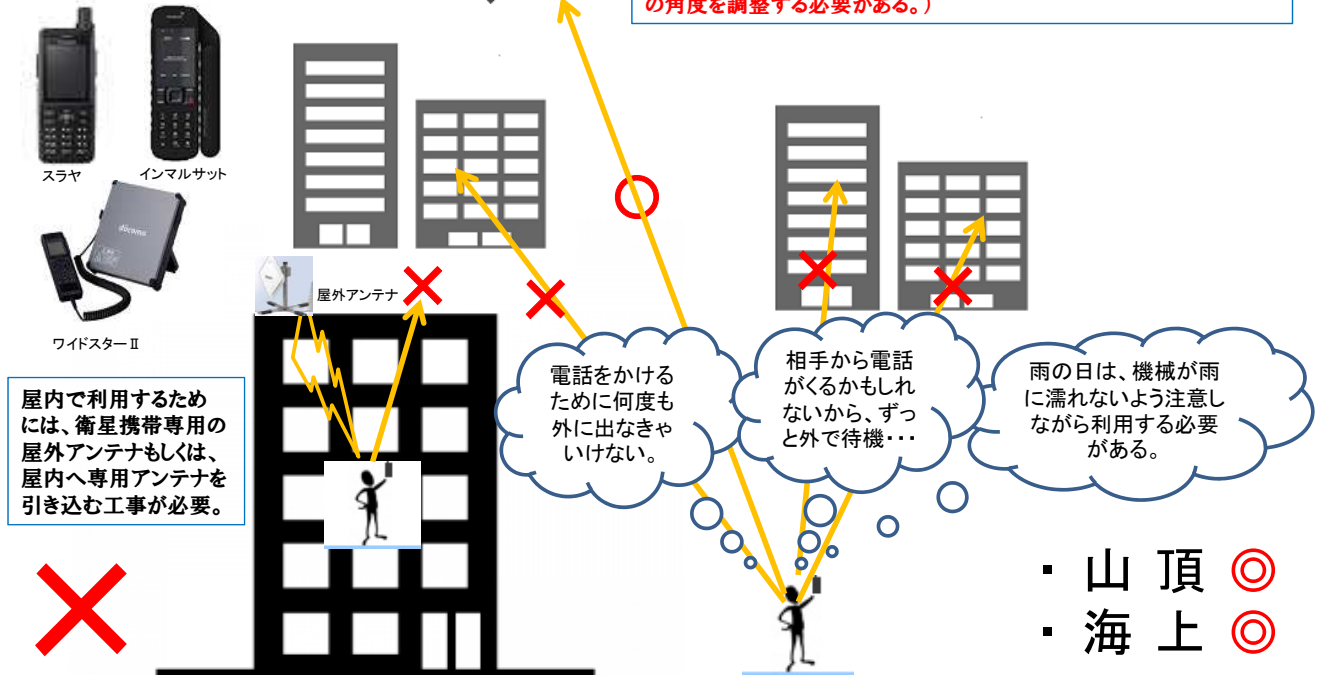
遮蔽物があっても、回り込む電波特性の為、ビル群の中でも電波を受信し易い。

2 直進性電波

(静止)衛星
携帯電話

<静止衛星>

地上から36,000kmに位置する静止衛星を利用して、通話、データ通信などを実施。そのため、アンテナの方向に制限がある(常に、受信機を南方に向けていなくてはならない。また、南方に向けていても高い建物や山があると電波を受信できない。また、利用地域によって、受信機の角度を調整する必要がある。)



直進性の電波特性の為、ビルなどの遮蔽物があると電波を受信しない。通話は南方に遮蔽物の無い、見晴しの良い場所に限定。